

福島第一原子力発電所の滞留水の水位・移送、処理の状況について（10月3日18時現在）

		1号機	2号機	3号機	4号機
滞留水の水位 (10月3日16時時点)	トレンチ立坑水位	水位低下に伴い、測定できず (O.P. + 850 mm未満)	O.P. + 2,846 mm (10月3日7時から11 mm下降)	O.P. + 3,146 mm (10月3日7時から8 mm上昇)	—
	タービン建屋水位	O.P. + 2,760 mm (10月3日7時から7 mm上昇)	O.P. + 2,877 mm (10月3日7時から8 mm下降)	O.P. + 3,063 mm (10月3日7時から8 mm上昇)	O.P. + 2,967 mm (10月3日7時から12 mm上昇)
	原子炉建屋水位	O.P. + 4,038 mm (10月3日7時から12 mm上昇)	O.P. + 2,954 mm (10月3日7時から15 mm下降)	O.P. + 3,130 mm (10月3日7時から8 mm上昇)	O.P. + 2,959 mm (10月3日7時から8 mm上昇)
	集中廃棄物処理施設 における各建屋の水位	プロセス主建屋 高温焼却炉建屋 サイトバンカ建屋	O.P. + 3,783 mm (初期値からの増加量5,000 mm, 10月3日7時から2 mm上昇) O.P. + 1,990 mm (初期値からの増加量2,716 mm, 10月3日7時から147 mm上昇) O.P. + 4,279 mm (床面からの水位483 mm, 10月3日7時から変化なし)		
滞留水の移送状況	1号機	2号機	3号機	4号機	
	—	2号機タービン建屋地下 →3号機タービン建屋地下 移送実施中 (9月24日9時56分～)	3号機タービン建屋地下 →集中廃棄物処理施設(高温焼 却炉建屋) 移送実施中 (9月24日10時22分～)	—	
	5・6号機 —				
水処理設備の運転状況	セシウム吸着装置 : 7月17日10時02分～ 停止中 第二セシウム吸着装置(サリー) : 10月3日13時33分～ 運転中* 淡水化装置(逆浸透膜) : 水バランスをみて断続運転 淡水化装置(蒸発濃縮) : 水バランスをみて断続運転				
その他特記事項	*第二セシウム吸着装置(サリー)において、フィルタの洗浄のため、10月3日8時22分に同装置を一時停止。洗浄作業が完了したことから、同日12時39分に同装置を起動し、同日13時33分に定常流量に到達。 ・9月7日 13時33分～ 2号機タービン建屋東側に設置されているウェルポイント(バキュームによる強制的な排水設備)からの汲み上げ水を2号機タービン建屋に移送実施中。				

・水位についてはデータとして速やかに提供させていただく観点から、参考値としてお知らせさせていただいております。